

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

福祉ウエーブ2019 プレ企画学習会
“私たちのかなえたい願い”を語り合おう!

日にち▶2019年9月28日(土)
時間▶14:00~16:30
場所▶仙都会館 5階A(仙台市青葉区中央2-2-10)
主催/よりよい福祉制度の実現を! “福祉ウエーブ実行委員会”
お問い合わせ先/宮城厚生福祉会 TEL 022-388-9968

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区木町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂田 匠
1日・15日 月2回発行 1部 50円

第30回 T6ENC(東北6県エッグナースサークル)

在宅看護を理解し深めた

宮城民医連 看護学生室 後藤 志津香



オムツの当て方を体験

8月10日~11日「Smile(思いやり)」をテーマに第30回T6ENCを宮城県鳴子温泉「ホテル幸運閣」で開催しました。看護学生51名、職員41名の計92名が参加。宮城から33名が参加し学習交流を行いました。県連看護学生委員会では、超高齢化社会を迎えるにあたり、在宅看護を学習して理解を深める機会にしたいと考え、1年前より準備を進めて来ました。1日目、ケアステーションしおかぜ所長の永井知枝氏より『在宅看護について』の講義を受け、紹介事例についてグループワークを行いました。

2日目、皮膚排泄ケア認定看護師の野村主弥氏による『看護師を目指す皆さんへ・排泄ケアの心得とは』の講義では、患者さんの気持ちを知るため実際にオムツの当て方を体験しました。「漏れや皮膚トラブルの多くはオムツの当て方の違いによるもの」と気づき、再確認することができた。現場スタッフにも指導し実践できる学びの多い内容でした。と多くの職員から反響がありました。参加学生からは、県や



永井知枝氏

在宅看護は、今の医療・福祉の状況や地域の現状、特殊性を知ること、日本の医療が「治す医療」から「治し支える医療」への転換期となっていることから、看護師として患者様とどう関わったら良いのか、どうしたら実現できるのか、というあきらめない思いを常に持ち取り組むことが大切であること。グループワーク

では、職員からの助言で活発な意見交換があり、事例を通してその人らしく生活できるよう多職種が連携して医療に関わることの大切さを学びました。2日目、皮膚排泄ケア認定看護師の野村主弥氏による『看護師を目指す皆さんへ・排泄ケアの心得とは』の講義では、患者さんの気持ちを知るため実際にオムツの当て方を体験しました。「漏れや皮膚トラブルの多くはオムツの当て方の違いによるもの」と気づき、再確認することができた。現場スタッフにも指導し実践できる学びの多い内容でした。と多くの職員から反響がありました。参加学生からは、県や



参加者全員で記念撮影



国試にむけた勉強会

8月17日から18日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見



解説をする菅野医師

17日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見

17日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見



CTの所見について説明

宮城民医連の研修や奨学生を考える場に

医学生サマーマーミーティング

宮城民医連 医学生対策室 曳沼 枝里子

8月17日から18日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見

17日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見

17日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見

17日、松島大観荘で「医学生サマーマーミーティング」が開催されました。全体を通しての参加者は医学生が12名(6年生6名、5年生6名)、職員が24名の計36名でした。宮城民医連の夏と冬の恒例行事で、午後に学習企画、夜に交流会が行われ、学生と職員が交流しました。学習企画では5年生と6年生を対象に、国試対策学習会を実施。4班に分かれて班ごとに考えながら問題を解きました。菅野耀介医師が『頭部MRI/CT、肉眼所見

健康手帳

現在の勤務地に異動してからの秋で5年になる。異動前は1キロ半ほどの距離を徒歩でのんびり通っていたが、今はJRとバスの乗り継ぎだ。数分の遅れが遅刻という重大な結果を招いてしまった当初は必要以上に緊張していたが、さすがに慣れた。▼格段に長くなった通勤時間ではあるが、悪いことばかりではない。それは本が読めること。何か読むものが欠かさないたちで、それまでは細切れの「すきま時間」に読んでいた。▼読みやすさの点では、バスより振動の少ない電車に軍配がある。そう思ってみるとJRの車内で本を読んでいる人は意外に多い。中にはノートを広げて一心に勉強している人もいて頭がさがる。▼読む本は新聞などの書評や映画評を参考に選んでいる。これは特定のジャンルに偏りがちな自分の読書の幅をひろげるのに良い方法だと思っている。読みたい本が毎週ふえていくのに読み終えるのはせいぜい一、二冊で、「積ん読」状態である。▼本の調達はもっぱら図書館のお世話にならなければならない。返却期限を守りつつ読む本を切らさないよう、ペーシジ数なども考慮して次に借りるタイミングを慎重にはかる。それもまたささやかな楽しみである。

原爆と人間展

世界中に核兵器はいらないと声をあげよう

8月11日、仙台福祉プラザで、原爆と人間展が開催されました。原水爆禁止世界大会の写真や、被爆者の写真、被爆者の描いた絵が展示されました。

展示された被爆者の絵の下には次のような説明が書かれています。「14歳、中学生、火傷の腕の皮膚が、手の先にお



原爆当時の絵を見る親子

ら下がっていて、あちこちで悲鳴があがった。「19歳、軍人、15歳の少年は、衣類と皮膚は丸焼け、全身赤裸となっていた。いつ来るともしれない救援を待った」。「4歳、幼女、大勢の人が次から次へと家の前を通るので、子どもの私には幽霊のようにみえて、とても怖かった」。

体験にもとづいた絵が、たくさん展示してあり、親子連れや、年配の方々が見入っていました。原爆投下までの、戦争の流れをビデオで見ることができました。その内容の一部を紹介します。

1956年に開催された、第二回原水爆禁止世界大会での長崎の被爆者、渡辺千恵子さんの訴え「原爆犠牲者は、もうわたしたちだけでたくさんです。世界のみならず、原水爆を、どうかみんなの力でやめさせてください。そして、わたしたちが『生きていてよかった』

といえる日が1日もはやく実現できるよう願っています。」

「原水爆禁止アピール」支持署名は世界150カ国に広がり、「アピール署名」を共同行動とする「平和の波」運動を世界中で決意。核兵器廃絶を共通課題とする、世界で10億の「アピール署名」をめざすことが、1987年の8月原水爆禁止世界大会で決まりました。

被爆者は、「原爆は地獄だね」「忘れることができない」「原爆は無差別の兵器」と語ります。日本がニュース映画として原爆投下後の広島



原爆が投下されて74年後の現在、被爆者は80代

を撮影した「ひろしま」は、アメリカに持ち去られ、30年後にやっと放映され、原爆の被害を日本人は初めて目の当たりにしました。

そして、1955年に第一回原水爆禁止世界大会が開催され、被爆の実態を訴えました。

被爆者の声が広がり、「にんげんをかえせ」という映画も作成され、反核運動の大きな力となりました。

と高齢化しています。原爆の生き証人がどんどん減っています。

原爆が落とされた唯一の国、日本に核兵器はいらないという被爆者の意思を引き継いでいきま

しょう。一瞬で、命を奪われ、生き残った人も放射能で苦しむ人生。世界中に1個も核兵器はいらないと声を上げ続けましょう。

(記事：田中 千枝)

療にも力を入れています。また、本年度は新卒の歯科衛生士2名を迎え、診療室には心地よい新鮮な風が吹いておりま

更に常勤の歯科技工士による迅速で正確な義歯の修理にも、即日

体制を整えています。また、患者さんに対応する窓口としての、笑顔あふれる事務部員も重要な役割を担っております。

一方で、診療室も30年強の歴史の重さを醸し出しており、リニューアルに関する対応も待ったなしの状態です。

そして、スタッフの平均年齢も上がってきておりますので、今後はペテランの味を生かしながら

診療科目としては、一般的な歯科治療だけでなく、小児歯科や矯正歯科、口腔外科などの治療を総合的に幅広く行っています。それらに加え、有病者への歯科治療、訪問診療、インプラント治療や他の歯科医院では対応が難しい埋伏歯の抜歯、静脈内鎮静法による治療なども行え、地域的に見ても専門性の高い診療が出来る様になりました。

歯科医師はベテランと中堅が揃っており、安心安全で良心的な医療を地域の皆様に提供出来るかと自負しております。

加えて当院では歯科衛生士による歯磨き指導を中心とした予防的歯科診

療にも力を入れています。また、本年度は新卒の歯科衛生士2名を迎え、診療室には心地よい新鮮な風が吹いておりま

更に常勤の歯科技工士による迅速で正確な義歯の修理にも、即日

体制を整えています。また、患者さんに対応する窓口としての、笑顔あふれる事務部員も重要な役割を担っております。

一方で、診療室も30年強の歴史の重さを醸し出しており、リニューアルに関する対応も待ったなしの状態です。

そして、スタッフの平均年齢も上がってきておりますので、今後はペテランの味を生かしながら

世代交代を見据えた後継者の育成にも力を注いでいく必要があります。

これからも皆様の歯と健康を守るため、地域に根ざした、患者さんに優しく丁寧な対応をモットーとする歯科診療所としてスタッフ一丸となり頑張っていく所存ですので、どうぞ皆様の幅広いご支援とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

歯科スタッフ一同

連載 95

私の好きな憲法は何条?



坂総合病院

医療安全対策室

助産師 千葉 佳子

憲法第9条、第25条について耳にはするものの、普段は日本国憲法のことを考えることなく働いている中で、改めて日本国憲法について考える機会を頂きました。

日本国憲法は、戦争放棄や非武装を唱えていることから「平和憲法」と言われています。しかし現実はどうでしょうか。「自衛隊」という軍隊を持ち、海外派兵まで行っています。そして、憲法が現状とあわない事を理由に、憲法改正をしようとする人たちがいます。

先日、仙台市内の繁華

街で、自衛隊を合憲化しようという宣伝が、行われていました。通行人にチラシを配り、「中国、北朝鮮、韓国に対して武力が必要」と訴えています。チラシを受け取る人はほとんどいませんでした。この光景から、武力を保持する事に反対しているのだと安堵する反面、もしかして関心がな

いのではないかと危惧し少し不安な思いになりました。憲法の前文では、「戦争という過ちを二度と繰り返さない」と誓い、第9条では、「戦力」を持たない事を定めています。毎年、終戦の日が近づくと、どれだけの若者が戦争に巻き込まれ、どれだけの尊い命が奪われた

のか、どれだけの人たちが、心が引き裂かれる悲しい思いをしたのかと戦争体験について報道されます。

それでもなお、集団的自衛権や国連軍・多国籍軍参加を解禁するために、憲法改正を推し進める人たちがいます。ひとたび戦争になれば、国を守るため個人が犠牲になります。もし、自分の夫が、子ども達が、兄弟が戦争にいくことになったら考えると、心穏やかではいられません。

日本国憲法は「政府が国民に約束する事」なのに、国民の幸せを壊そうとしている現在のやり方には、憤りを感じます。最大の効力がある日本国



キラリな職場

地域に根ざした安心安全、良心的な歯科医療を提供

古川民主病院 歯科クリニック 所長 歯科医師 河内 満彦

古川民主病院歯科クリニックは、1987年に開設し33年に渡る歴史があります。

加えて当院では歯科衛生士による歯磨き指導を中心とした予防的歯科診

療にも力を入れています。また、本年度は新卒の歯科衛生士2名を迎え、診療室には心地よい新鮮な風が吹いておりま

更に常勤の歯科技工士による迅速で正確な義歯の修理にも、即日

歯科スタッフ一同



【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。声の欄に掲載させていただきます。応募資格は臨時・パート含む県連職員。締切10月15日。当日消印有効。発表日11月1日。8月1日号答え「かんこう(観光)はず・応募総数14件。当選者11名。鈴木光代/坂総合病院。岡崎路子/長町病院。菅原由美/くりこまの里。中條弘江/はなみずき。村上君枝/田子のま。敬称省略